銀座王子ビル

名 称:銀座王子ビル

所 在 地:中央区銀座 4-9-8

施 工:清水建設株式会社

設 計:内藤設計株式会社

事業者等:三井住友信託銀行株式会社

野村不動産投資顧問株式会社

竣 工:1991年1月

建物構造:SRC造 地上9階 地下2階

延床面積:3,251.03m²



建物外観写真(銀座王子ビル)

CO。排出実績

平成 27 年度 191t 床面積あたりの CO_2 排出原単位 (191t/ $3,251.03m^2$)×1,000 = $58.7kg-CO_2/m^2$



テナントビル(オフィス系、中規模)のベンチマーク(2012年度実績版)

※(延床面積 3,000m²以上、10,000m²未満)

レンジ	平均値に 対する比率	CO₂排出原単位(kg−CO₂/㎡)の範囲				事業所 数	事業所 数 の割合	平均 延床面積 (㎡)
A4	0.55以下			41.6 以下	<u> </u>	52	6.8%	5473
A3 +	0.55超-0.60以下	41.6	超	45.3 以下	<u> </u>	19		<u>4</u> 997
A3	0.60超-0.65以下	45.3	超	49.1 以下	-]	19	9.3%	<u>558</u> 0
A3 -	0.65超-0.70以下	49.1	超	52.9 以下	<u> </u>	33		5872
A2 +	0.70超-0.75以下	52.9	超	56.7 以下	<u>-</u>	33		5576
A2	0.75超-0.80以下	56.7	超	60.4 以下	<u>-</u>	47	17.2%	5445
A2 -	0.80超-0.85以下	60.4	超	64.2 以下	<u>, </u>	51		5604
A1 +	0.85超-0.90以下	64.2	超	68.0 以下	· _ .	58		<u>5</u> 5 <u>8</u> 0
A1	0.90超-0.95以下	68.0	超	71.8 以下	<u>-</u>	57	23.1%	<u>5</u> 570
A1 -	0.95超-1.00以下	71.8	超	平均値 75.5 以下	<u>- </u>	61		5334
B2 +	1.00超-1.05以下	平均 <u>値</u> 75.5	超	79.3 以下	<u>-</u>	53		<u>605</u> 7
B2	1.05超-1.10以下		超_	83.1 以下	<u>.</u>	<u>51</u>	18.6%	<u>57</u> 39
B2 -	1.10超-1.15以下	83.1	超	86.9 以下	<u>-</u>	38		5808
B1	1.15超-1.50以下	86.9	超	113.3 以下	<u>- </u>	126	16.5%	5541
С	1.50超	113.3	超			64	8.4%	5812
				合言	計	762	平均	5612

CO₂排出原単位 58.7kg-CO₂/m²は、都のテナントビル (オフィス系、中規模)ベンチマークレンジでは、「A2」となる二酸化炭素排出の少ないビルです。

省エネルギー対策の取り組み状況

- プロパティ・マネジャーや管理会社、テナントと一体となって運用対策を 推進し、エネルギー使用量の削減を継続している。
- 更新時期を迎えた設備を順次高効率機器へ更新し、エネルギー使用量を削減している。
 - 設備導入での対策高効率照明器具の採用全熱交換器の導入



【テナント専用部スイッチ類】

・運用での対策

管理面

照明スイッチに点灯範囲を表示 温度計等による室温の把握と調整 共用部照明の間引き 便座ヒーターの温度の季節別設定



【共用部照明の間引き】

管理会社よりテナントへ照明等の省エネを促し、テナントも積極的に省 エネに取り組んでいる。



CO2 排出量の推移2015 年度から 標準の稼働状態

エネルギーデータの把握による省エネの推進

エネルギー管理システムを導入し、事業所ごとにエネルギー使用量を毎月入力し、全社のエネルギー使用量を集計・把握して省エネ活動に活用している。異常値等あればテナントにヒアリングを実施し、アドバイスを行っている。